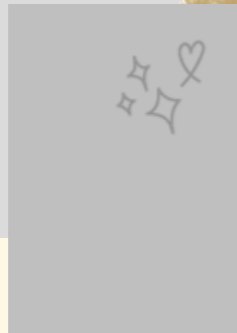


『まよなかのゆうえんち』
ギデオン・ステラー／作
マリアキアラ・ディ・ジョルジョ／絵
BL 出版
【 E マ 】

動物たちが、真夜中の遊園地を満喫！字のない絵本なので、会話や音も好きなように想像し放題です！私の推し動物はオオカミくん。金魚を持ちながら楽しむ姿が愛らしい。(M)



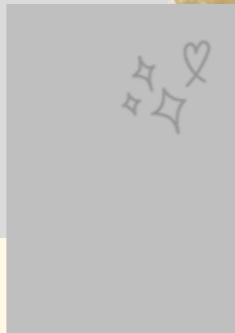
『工藤直子詩集』
工藤 直子／著
角川春樹事務所
【 911.5 ク 】

図書館に勤めてから詩をよく読むようになりました。やさしく、かろやかな言葉が心に響きます。お気に入りの詩は「朝」と「また あいたくて」です。(N)



『真上から見た狭くて素敵な部屋カタログ』
good room／著
大山 顕／著
宝島社
【 IG 527 マ 】

素敵な部屋を真上から見る、インテリア&間取り図好きの私にとってたまらない一冊です。自宅もこんなおしゃれな部屋にしたいなと妄想を膨らませていきます！(K)



『寿命図鑑』
やまぐち かおり／絵
いろは出版／編著
いろは出版
【 049 ジ 】

どんな命もいずれは尽きる。一見重いテーマながら、ゆるいイラストと解説が可愛くて、つい笑ってしまう図鑑です。私の大好きイセエビの寿命は約 30 年。ごちそうさまです！(O)



『おかえし』
村山 桂子／さく
織茂 恭子／え
福音館書店
【 E オ 】

「おかえしのおかえしのおかえしのおかえし」子どものころ、この繰り返しが大好きでした。母に何度も「もう一回！」とねだっていた絵本です。今思えば大変だったろうな…(S)



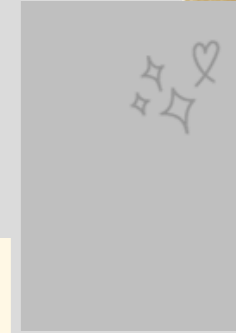
『喋々喃々』
小川 糸／著
ポプラ社
【 F オカ 】

アンジェラスのケーキ、乃池のあなご寿司…。本を片手に実在するお店を回りました。東京の谷中でアンティーク着物店を営む女性の密やかな恋の物語です。(K)



『k.m.p.の、モロッコぐるぐる。』
k.m.p.／著・ブックデザイン
東京書籍
【 L 294.3 ナ 】

モロッコ王国をぐるぐる旅した様子を、可愛いイラストや写真で紹介！k.m.p.の二人と一緒に旅を堪能できます。サイン入りの本を手元に置くほど、大好きで大切な一冊です。(H)

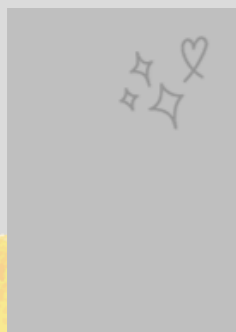


『かしこいポリーとまぬけなおおかみ』
キャサリン・ストー／作
佐藤 涼子／訳
金の星社
【 93 スト 】

おおかみに食べられそうになるたび、料理で機転をきかせて逃げるポリー。鍋の中でぐつぐつ煮えたタフィーという聞いたことのない食べ物にわくわくした思い出の本です。(Y)

司書のお気に入りの一冊

図書館司書 16 名がお気に入りの一冊をご紹介します
新しい本との出会いの参考にされてみてはいかがでしょうか！



『ひと』
小野寺 史宜／著
祥伝社
【 F オノ 】

大学生だった聖輔の一人ぼっちからの物語。きっと、最後の一行のために書かれたのではないかなと思いました。幸福感に満ちたラストが素敵です。時々読み返しては浸っています。(T)



『合言葉はフリンドル!』
アンドリュウ・クレメンツ／作
田中 奈津子／訳
講談社
【 933 ク 】

小学生のニックが新しい言葉を作るため、先生に阻止されながらも奮闘するお話です。読んだ当時、同じ小学生とは思えない発想力と行動力にとっても衝撃を受けました。(H)



『ちいさなトガリネズミ』
みやこし あきこ／作
偕成社
【 F ミヤ 】

丁寧に楽しさを見つけながら暮らす日常に心がほっこりします。寝る前に今日の良い事を思い出して「よし！」とうなずいて眠る可愛い姿は虜になること間違いなし！！(I)



『夢十夜』
夏目 漱石／作
金井田 英津子／画
パロル舎
【 F ナ 】

不思議で謎めいていて、漱石は何を伝えたかったのか考えるほど深みにはまるような夢物語。十篇の中で、私はラストが美しい「第一夜」推しです(S)



『色彩別爬虫類・両生類図鑑』
川添 宣広／著・写真
カンゼン
【 487.9 カ 】

この図鑑では体の色別に爬虫類が紹介されていて、こんな色の子もいるのかと驚きの連続です。ぜひ、爬虫類の魅力を楽しんでください。特にうちのレオパは可愛いので見てください！(S)



『いつか家族でやりたい99の楽しいことリスト』
むぴー／著
CCCメディアハウス
【 U 599 ム 】

利用者の方に教えて頂き、家族で日の出を見に行くきっかけとなった本です。お金をかけずに楽しむ非日常体験がたくさん！反抗期真っ只中の子どもと素敵な思い出ができました。(T)



『シェーラ姫の冒険上・下』
村山 早紀／著
佐竹 美保／絵
童心社
【 F ムラ 】

小学生の頃、魔法の指輪や魔神に憧れ、魅力的な旅の仲間たちにときめいていました。大人になった今でも心に残る知恵と勇気、愛と希望にあふれたラストは必見です。(F)



『フランスの小さくて温かな暮らし 365 日』
荻野 雅代／著
桜井 道子／著
自由国民社
【 L 293.5 オ 】

憧れの国フランス。移住や旅行はハードルが高い…そんな時この本に出会いました。どこから読んでも大丈夫！日めくりカレンダーのようにフランスの日常を楽しめます。(A)